令和8年 10 月 27 日
記者会見資料№2

千曲市 プレスリリース

プラスチック資源の回収開始について

千曲市では令和 9 年 4 月から分別方法を変更し、プラスチック資源の収集を開始します。今回の変更は、令和 4 年 4 月施行「プラスチックに係る資源循環の促進に関する法律」に基づき、プラスチック製品の再商品化および資源循環を促進するためです。

○説明会と講演会を開催します。

○講演会

日時 ： 11 月 18 日(水) 午後 6 時から

会場 ： 信州の幸あんずホール(更埴文化会館)

講師 ： お笑い芸人 マシンガンズ 滝沢秀一(たきざわ しゅういち)氏

演題 ：「マシンガンズ滝沢と考えるゴミ問題」～清掃員から見た景色～

・入場無料 【千曲市民限定】 ・全席自由

※講演会の取材については、講師との契約により制限事項があります。
取材希望がある場合は、11 月 13 日(金)までに担当課へご連絡ください。

○説明会日程は別紙。

○説明会に参加が難しい場合は、ご自宅などで動画を見ることで分別方法の確認ができます。

【 参考 】

○可燃ごみに分別していた「プラスチック製品」が「プラスチック資源」となります。

○収集曜日は、市内全域で水曜日に統一されます。

○収集方法は、収集所ごとにまとめて大袋に入れる方法から、家庭毎に「プラスチック資源用袋」に入れて収集所へ出す方法になります。

○「市報ちくま 11 月号」と同時に「概要版パンフレット」を各戸配布。

○令和 9 年 3 月「家庭ごみ・資源物の出し方」冊子(最新版)を各戸配布。

本件に関する問い合わせ先
千曲市市民環境部 環境課 ﾘｻｲｸﾙ推進係 (課長)小松 (担当者)岩佐
電話(代表)026-273-1111(内線 2222)ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ haiki@city.chikuma.lg.jp

回　覧

プラスチック「ごみ」から「資源」へ

～プラスチック資源の回収開始に係る説明会・講演会～

令和９年４月　プラスチック製品の分別方法は
「可燃ごみ」から「プラスチック資源」に変わります!!

分別方法の説明会と同時に、プラスチック資源の現状や講師自身の体験に基づく「ごみ」に関するお話を楽しく聞いて、資源循環や今後のごみ分別について学びませんか。

演題:「マシンガンズ滝沢と考えるゴミ問題」
～清掃員から見た景色～

≪プロフィール≫
1976 年生まれ。東京都出身。
1998 年西堀亮とお笑いコンビ「マシンガンズ」を結成。
「THE MANZAI」2012、14 年認定漫才師。「THE SECOND」～漫才トーナメント～グランプリファイナル　準優勝(2023)。
2012 年　定収入を得るために、お笑い芸人の仕事を続けながらもゴミ収集会社に就職。ゴミ収集中の体験や気づきを発信した SNS が注目を集めている。
2020 年　環境省「サステナビリティ広報大使」に就任。
消費者庁「食品ロス削減推進大賞」委員長賞受賞。
第 125 回「文學界新人賞」最終選考５作品に選出。
《書籍》
「日本全国ゴミ清掃員とゴミのちょっといい話」(主婦の友社)
「ゴミ清掃芸人の働き方解釈」(集英社インターナショナル)
「リアルでゆかいなゴミ辞典」(大和書房)　　ほか
《主な出演》
文化放送「マシンガンズの働きタイミー」毎週火曜 21:30～22:00
Radiotalk「ネガ→ポジ」毎週金曜更新



【講師】
マシンガンズ・
滝沢（たきざわ）　秀一（しゅういち）　氏
（お笑い芸人）

令和8年 11月18日（水）　開場：午後5時30分

開演：　説明会　午後6時　、　講演会　午後6時40分

会場：信州の幸（めぐみ）あんずホール（更埴文化会館）

入場無料【千曲市民限定】　全席自由

主催：千曲市環境課・千曲市プラスチックスマート運動推進会議

裏面に続く

お問い合わせ：千曲市環境課　TEL026-273-1111（内線 2221）

回　覧

令和９年４月

プラスチック製品が「ごみ」から「資源」へ

令和４年４月施行「プラスチックに係る資源循環の促進に関する法律」に基づき、プラスチック製品の再商品化および資源循環を促進するため、分別方法を変更します。

プラスチック製品

プラスチック100%で、長さ50㎝未満かつ厚さ５㎜未満のもの。
＊現在は「可燃ごみ」として排出。



＋

プラスチック製容器包装

商品（中身）を入れたり包んだりしているプラスチック製品で、「プラマーク」がついた資源のこと。



令和9年4月から

各家庭で専用の「プラスチック資源用袋」を購入し、

「プラスチック資源(＊)」

として、毎週（一部地域は月2回）水曜日に排出。
＊左記の「プラスチック製品」と「プラスチック製容器包装」をまとめたもの。左記に該当しないプラスチック100％製品は「可燃ごみ」として排出。

「プラスチック資源」分別方法の一部変更に関する説明会

事前申し込みは不要です。
説明会は右記日程のみです。
参加可能な日程にご参加ください。
（説明会にかかる時間は４０分程度）

日程	会場		開始時間
10月25日　(日)	上山田文化会館		午前　10時30分
			午後　1時30分
			午後　3時30分
			午後　5時30分
11月1日　(日)	信州の幸あんずホール		午前　10時00分
			午前　11時30分
			午後　1時30分
			午後　3時00分
11月17日　(火)	信州の幸あんずホール		午前　10時30分
			午後　1時30分
			午後　3時30分
			午後　5時30分
			午後　7時00分
11月18日　(水)	信州の幸あんずホール	説明会	午前　10時30分
			午後　1時30分
			午後　3時30分
		説明会＋講演会	午後　6時00分
11月19日　(木)	戸倉創造館		午後　3時30分
			午後　5時30分
			午後　7時00分
11月20日　(金)	上山田文化会館		午後　1時30分
			午後　3時30分
			午後　6時00分
12月13日　(日)	戸倉創造館		午後　1時30分
			午後　3時30分
			午後　5時30分

●説明会への参加が難しい場合は？

動画を見ることで分別方法の確認ができます。市報11月号と同時配布のパンフレットをあわせてご覧ください。
質問は、下記の二次元コードから受け付けます。いただいた質問への回答は、市ホームページや市報に掲載します。

【動画公開・質問受付は１０月２５日(日)から 】

▼説明動画

▼質問受付

裏面に続く

その他のおしらせ　資源化にご協力ください

令和９年2月から

★**小型充電式電池** と
小型充電式電池内蔵の製品
は「**小型家電**」の分別区分です

収 集 日：平日 市役所 開庁時間内
回収場所：市環境課
　　上山田戸倉出張所 窓口

小型家電拠点回収時にも回収しています
拠点回収の日時はこちら→

【小型家電の製品例】



【回収可能な小型充電式電池の種類】
リサイクルマーク⇒がある、または種類がわかっている電池のみ回収



混ぜないで!!
プラスチックなどの資源物・可燃ごみ・不燃物に混ざると、収集車や処理場内で発火や爆発の危険があるため、回収にご協力ください！



令和９年2月から

★**リチウム電池**（使い切りコイン型等電池）
の**分別区分**が「不燃物」から
「**乾電池**」に**変わります**

収 集 日：「乾電池」収集日
回収場所：収集所の**緑色のコンテナ**に入れる



【分別の仕方】
型番号（CR、BR）で分別ができます



【回収時の絶縁方法】
セロハンテープなどで全体を包む



注意
ボタン電池は
市回収には出せません！

［ボタン電池の見分け方］
型番号がLR、PR、SRの電池



回収協力店へ出してください

令和９年2月から

★不燃物の処理は　試運転を開始する
葛尾組合リサイクルセンター
で行います！
上山田の不燃ごみ処理施設は老朽化のため令和９年１月末で処理業務を終了します。

葛尾組合リサイクルセンター
住所：埴科郡坂城町大字中之条１８５０番地
大量の不燃物を持ち込む場合はご注意ください。
持ち込み時には搬入申込書の提出が必要になります。



お問合せ　千曲市 市民環境部 環境課 TEL 026-273-1111
〒387-8511 千曲市杭瀬下二丁目1番地

プラスチックは「ごみ」から「資源へ」

令和9年4月から「プラスチック製品」の分別方法が変更になります

令和4年4月施行「プラスチックに係る資源循環の促進に関する法律」に基づき、プラスチック製品の再商品化および資源循環を推進するため、分別方法が変更になります。

←「プラスチック資源」分別方法の説明動画はこちら!!
☆「ごみの出し方」はこちら→

品物の種類	令和9年３月まで分別の種類	令和9年**4月から**分別の種類
プラスチック製品	可燃ごみ	**プラスチック資源**
プラスチック製容器包装	プラ製容器包装	
ペットボトル	ペットボトル	ペットボトル（**変更なし**）

収集されたプラスチック資源はどうなるの？



3 異物を手作業や機械による選別で取り除く



4 圧縮・梱包



2 「葛尾組合リサイクルセンター」に運ばれ



1 各地区の収集所で収集





5 (財)日本容器包装リサイクル協会の指定業者へと運ばれリサイクル

千曲市の「容器包装リサイクルデータ」を確認してみませんか?
確認先はここ →
☆「長野県千曲市」で検索！
出典:公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会「わたしのまちのリサイクル」

令和 7･8 年度は「荷物運搬用パレット（材料リサイクル）」に!!



千　曲　市

プラスチック資源とは？

NEW

プラスチック製品

※令和9年4月から
（令和9年3月までは可燃ごみ）

一辺の**長さが50㎝未満で厚さ5㎜未満**のプラスチック素材100％の製品
（製品例は右ページ下部を参照）



＋

プラスチック製容器包装

（※従来から収集しています）

商品（中身）を入れたり（容器）包んで（包装）いたもの。
（ペットボトルを除く）

「プラマーク」の表示があるもの。



令和9年4月から
プラスチック資源として
「プラスチック資源用」指定袋[※1]に入れて排出



まとめて



一辺の長さの目安
指定袋の幅＝45㎝

○一辺の長さ50㎝未満で厚さ5㎜未満のプラスチック素材100％のもの
（長いものでも50㎝未満に切断できれば「プラ資源」）
○世帯ごとに「プラスチック資源用」指定袋へ入れる
○プラ製品とプラ容器包装は「プラ資源用袋」へまとめて入れる
○指定袋の中は二重にしない（袋の中にレジ袋などを重ねない）
○収集日は**毎週水曜日**（一部地域は月２回）
○収集所は区・自治会で指定された場所にお出しください
（ホリデーステーションではプラスチック資源の収集は実施しません）

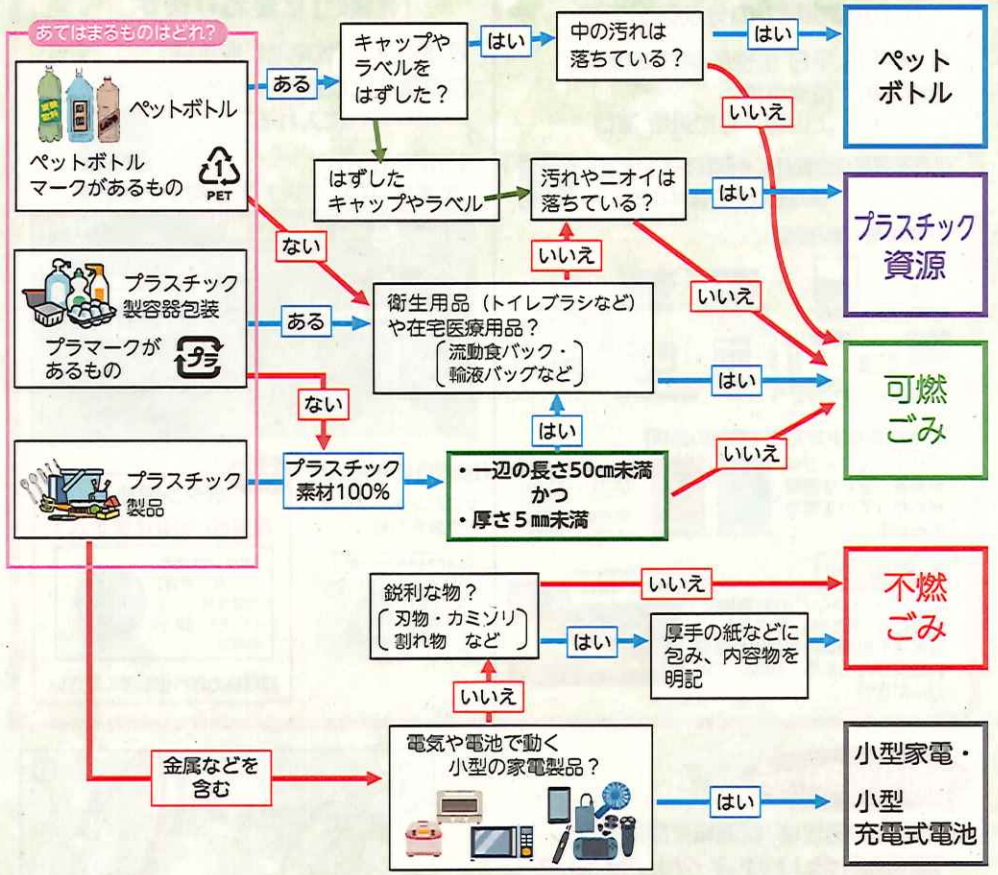
★注意：プラ資源としては収集できません!!（右ページも確認）

○**ペットボトル** →「ペットボトルの収集」で別回収
○**汚れやニオイの落ちないもの** →「可燃ごみ」
○**ゴム・シリコン・皮革など他の素材との混合物** →「可燃ごみ」
○**発泡スチロールを除く厚さ５㎜以上のもの**
（厚みのあるプラスチック製まな板など）→「可燃ごみ」
○**化学繊維製品**
（エコバック・ワイシャツなどの洋服）→「可燃ごみ」または「古布」
○**衛生用品や在宅医療用品**
（トイレブラシや流動食バッグなど）→「可燃ごみ」

※１：プラスチック資源用指定袋はスーパー・ホームセンター・コンビニなどの「千曲市指定ごみ袋(家庭用)取扱小売店」にて令和９年２月から販売予定です

プラスチック分別の際にご利用ください

令和９年４月からの プラスチックごみ・資源の分別方法



プラスチック製品の対象となる製品例

※いずれもプラスチック素材100％の製品（一辺の長さ50㎝未満で厚さ5㎜未満）

植木鉢・プランター	コップ・皿	ストロー	ポリ容器
桶・洗面器	ＣＤ・ＤＶＤ	スポンジ	まな板（厚さ５㎜未満）
カセット・ビデオのケース（テープは可燃）	CD･DVD のケース	タッパー型保存容器	ラップ　など
くし	定規・物差し	バケツ	
クリアファイル	じょうろ	ハンガー	
	食器（スプーン･フォーク等）	ビニール袋	

引用：環境省
「プラスチック使用製品廃棄物の分別収集の手引き」

＜滝沢秀一さま分＞

主催者様各位

《各メディア取材についてのお願い》

新聞社・業界紙・ケーブルテレビ等のメディアが、講演会場に取材に入られる場合、
出演者様より、下記点をご注意頂きたいとお願いがございます。
下記内容をご了承いただいた上で取材をお願い致します。

◆「新聞社」「業界紙」対応について

※記事は催事の事実関係のみ掲載可
（事実関係とは、主催者様名、日時、会場、講師名、演題を指します）
※録音・録画・速記は厳禁
※写真撮影は講演開始 5 分以内可
（投映資料の写り込みは不可）

◆「ケーブルテレビ」対応について

※5 分位のニュースであれば可（音声は不可）
ただし、講演開始 5 分以内の撮影に限る
（以降は、カメラの電源をお切りになり、レンズにカバーをして下さい）
※投映資料の写り込みは不可

（主催者様の記録用に関しては、別紙「準備物・講演中の注意点などお願い事項」を
ご確認下さい）

※講演会時に取材が入る場合は、
社名とご担当者名を、必ず事前に弊社までご連絡下さい。
【 連絡先：株式会社パワービーンズ TEL 06-6838-7598 】

※当日、事前連絡なしに取材に来られた場合は、
上記内容をご了承いただいた上で取材をお願いします。
その際、社名とご担当者名を、必ず出演前に出演者様へお伝え下さい。

◆講師へ直接取材することは禁止

株式会社 パワービーンズ
〒532-0011 大阪市淀川区西中島 7 丁目 1-26 オリエンタル新大阪ビル 9F
ＴＥＬ 06-6838-7598 ＦＡＸ 06-6838-7599